



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.13
令和2年10月23日
文責：校長 福島

先生の仕事 ～通級指導教室編～



今回は通級指導教室の先生の紹介です。

前列左から、野口真由美先生、瀧本郁子先生、赤坂由美子先生、古川信子先生
後列左から、吉村大介先生、黒岩圭子先生、吉岡靖子先生、内村淳子先生、金丸浩先生です。

通級指導教室って何をしているところかご存知でしょうか。子供にはみんな得意なことと苦手なことがあります。苦手なことが大きくなると自分に自信がもてなくなります。個別に指導をし、得意なことを伸ばし、苦手なことを軽減して自分に自信をもたせる場が通級指導教室です。

例えば、「見る」「聞く」「書く」「読む」「計算する」「体を動かす」「手先を動かす」「友達や集団、決まりやルールに合わせる」「自分の気持ちを伝える」「感情をコントロールする」「時間に合わせて行動する」「集中して課題に取り組む」などを自分に合った方法で学びます。

場所は、学校の隣「いきいきプラザ」の中にあります。春日市の全小学校から希望する子供たちが週に1回を基本に通っています。入級を希望する子供が多いため、希望しても待たないと指導を受けられないのが現状です。

春日市の全小学校から通う子供たちが対象ですが、9人の先生は春日小の先生です。横断歩道を渡れば会うことができます。専門的な知識や技能を持った先生の力を、春日小すべての子供のために発揮してもらえないか私はずっと考えていました。そこで本年度は、月に1回行っている「特別支援委員会」に通級指導教室の先生が参加するようにしました。そして、子供たちが自分への自信を深めるための意見交流を行っています。

子供たちがありのままの自分を受け入れ、自信をもって成長していくことはとても大切なことです。本年度の重点目標「多様性の理解と自尊感情の高揚」にもそんな願いを込めています。